

バックオフィスDXプロジェクトチーム設置要綱

(設置及び目的)

- 第1条 大阪市DXの推進に関する規程（以下「規程」という。）第9条第1項に基づき、大阪市DX推進本部（以下「本部」という。）にバックオフィスDXプロジェクトチーム（以下「バックオフィスDXPT」という。）を置く。
- 2 バックオフィスDXPTは、本市における内部管理業務を全体最適化し、業務変革（DX）を実現することで、組織全体のパフォーマンスと業務品質を向上させることを目指し、指針となるグランドデザインの策定、関係所属間の情報共有、DX実現に向けた課題検討及び進捗管理を行うことを目的とする。

(所掌事務)

- 第2条 バックオフィスDXPTの所掌事務は、次のとおりとする。
- (1) バックオフィスDXPT会議に関する事務
 - (2) バックオフィスDXグランドデザインの策定に関する事務
 - (3) 前2号に関連する別表に掲げる情報システムに関する事務

(組織)

- 第3条 バックオフィスDXPTは、規程第9条第2項に基づき、リーダー、幹事及びその他の構成員で組織する。
- 2 リーダーは、規程第9条第3項に基づき、本部の副本部長のうち、本部の副本部長が指名するものをもって充てる。
- 3 構成員は、デジタル統括室長、総務局長、財政局長、契約管財局長、会計室長の職にある者をもって充てる。なお、デジタル統括室長を幹事とする。
- 4 リーダーは、バックオフィスDXPT会議を招集し、主宰する。
- 5 幹事は、前条に定める所掌事務を統括し、リーダーを補佐する。
- 6 第3項に規定する者は、前条に定める所掌事務の円滑かつ効果的な処理が図られるよう、相互に連携しなければならない。
- 7 リーダーが必要と認めるときは、第3項に規定する者以外の者にバックオフィスDXPT会議に出席を求めることができる。

(バックオフィスDX課長級ワーキンググループ)

- 第4条 第2条に定める所掌事務に関し、検討状況の確認、方針等についての意見調整等を行うために、バックオフィスDX課長級ワーキンググループ（以下「課長級WG」という。）を置く。
- 2 課長級WGは、課長級WGリーダー及び課長級WGメンバーで組織する。
- 3 課長級WGリーダーは、デジタル統括室DX事業調整担当課長の職にある者をもって充てる。
- 4 課長級WGリーダーは、幹事の命を受けて課長級WGを招集し、主宰する。
- 5 課長級WGメンバーは、課長級WGリーダーが必要とするメンバーで構成する。
- 6 第3項及び前項に規定する者は、第1項に定める課長級WGの所掌事務の円滑かつ効果的な処理が図られるよう、相互に連携しなければならない。

- 7 課長級WGリーダーが必要と認めるときは、第5項に規定する者以外の者に課長級WG会議に出席を求めることができる。
- 8 前各項に定めるもののほか、課長級WGの組織及び運営に関する事項は、課長級WGリーダーが別に定める。

(バックオフィスDX係長級ワーキンググループ)

第5条 第2条に定める所掌事務に関し、内部管理業務及び情報システムに係る具体的な検討を行うために、バックオフィスDX係長級ワーキンググループ(以下「係長級WG」という。)を置く。

- 2 係長級WGは、係長級WGリーダー及び係長級WGメンバーで組織する。
- 3 係長級WGリーダーは、幹事が指名する者をもって充てる。
- 4 係長級WGリーダーは、幹事の命を受けて係長級WGを招集し、主宰する。
- 5 係長級WGメンバーは、係長級WGリーダーが必要とするメンバーで構成する。
- 6 係長級WGリーダーは、係長級WGで決定された事項及び論点整理の状況等のプロジェクトの進捗状況について、定期的に課長級WGに報告する。
- 7 第3項及び第5項に規定する者は、第1項に定める係長級WGの所掌事務の円滑かつ効果的な処理が図られるよう、相互に連携しなければならない。
- 8 係長級WGリーダーが必要と認めるときは、第5項に規定する者以外の者に係長級WG会議に出席を求めることができる。
- 9 前各項に定めるもののほか、係長級WGの組織及び運営に関する事項は、係長級WGリーダーが別に定める。

(庶務)

第6条 バックオフィスDXPT、課長級WG及び係長級WGの庶務は、デジタル統括室DX推進担当において処理する。

(施行の細目)

第7条 この要綱の施行に関し必要な事項は、バックオフィスDXPTが定める。

附 則

- 1 この要綱は、令和5年4月20日から施行する。
- 2 バックオフィス準備ワーキンググループ設置要綱(令和4年10月18日決裁)は、廃止する。

別表（第2条関係）

	情報システム名
1	文書管理システム
2	総務事務システム
3	予算編成システム
4	電子調達システム
5	電子契約システム
6	財務会計システム